

ノリ海況速報 第1報 (2021-1)

令和3年9月27日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 ノリ海況調査 9/22：内湾(ふさなみ) 9/21：内房北部(ふさなみ)

【 水温・塩分の状況 】

- ・表層水温は内湾北部が 23.2～24.0° C，盤洲周辺が 23.8～24.4°C，富津周辺が 22.6～22.9°C でした。表層塩分は内湾北部が 28.1～29.7，盤洲周辺が 30.1～30.9，富津周辺が 31.3～32.6 でした (図 1)。
- ・ノリ漁場への，沖合水の波及はみられませんでした。(図 2,3)。

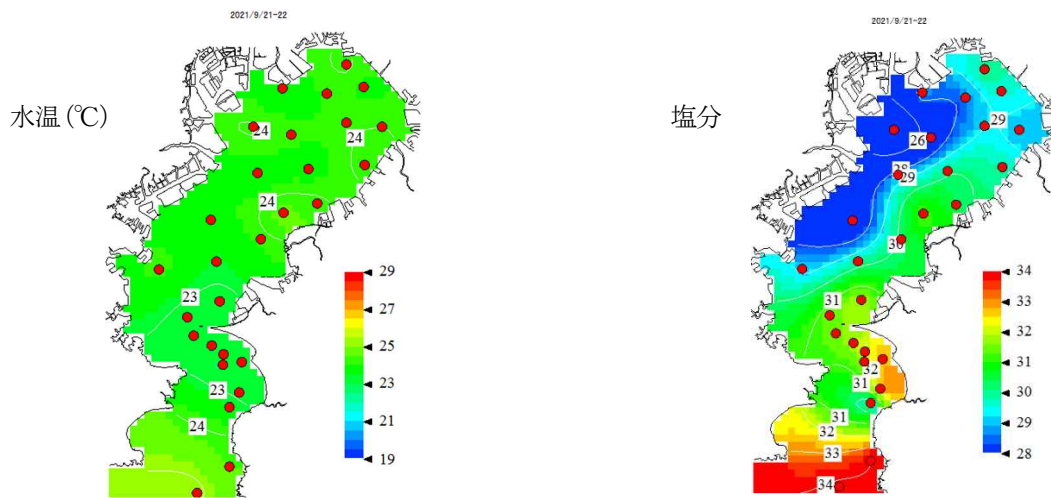


図1 表層の水温・塩分(令和3年9月21日, 22日)

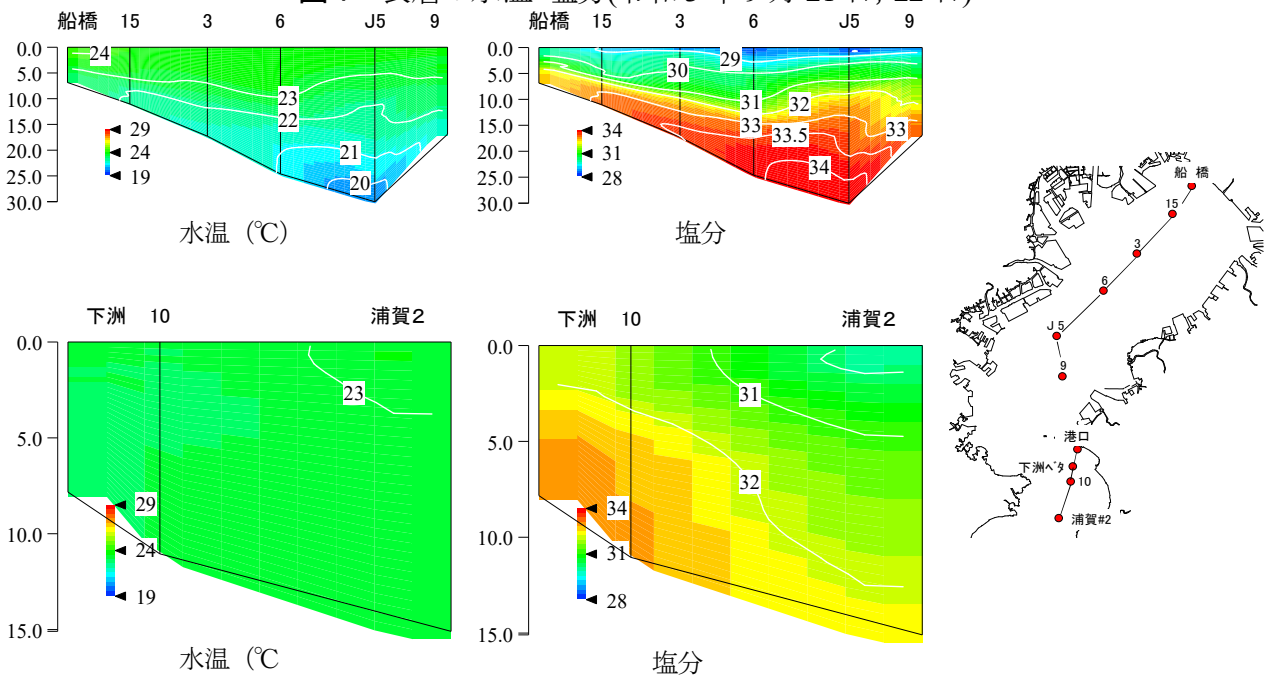


図2 縦断面の水温・塩分の鉛直分布(令和3年9月21日, 22日)
 上：内湾(縦断面)，下：内房北部(グラフ)，右：調査ライン

【 赤潮・栄養塩の状況 】

- ・赤潮（酸素飽和度 150%以上，透明度 1.5 m 以下，pH8.5 以上）は羽田沖で見られました。
- ・プランクトン優占種は珪藻のキートセロス属，スケルトネマ属，タラシオシラ属などで，透明度は 1.5～16.0 m でした。
- ・栄養塩は窒素が内湾北部で 14～132 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 5 $\mu\text{g/L}$ 以下～9 $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が 28～111 $\mu\text{g/L}$ ，リンが内湾北部で 5 $\mu\text{g/L}$ 以下～10 $\mu\text{g/L}$ ，盤洲周辺が 7～16 $\mu\text{g/L}$ ，富津周辺が 7～20 $\mu\text{g/L}$ でした（図 3）。
- ・数日間晴れが続いたため，プランクトンの増殖により，内湾北部の船橋沖～盤洲周辺で栄養塩が著しく減少していました。特に窒素の減少が顕著です。今後の台風の接近もあり，天候により大きく変動すると考えられます。

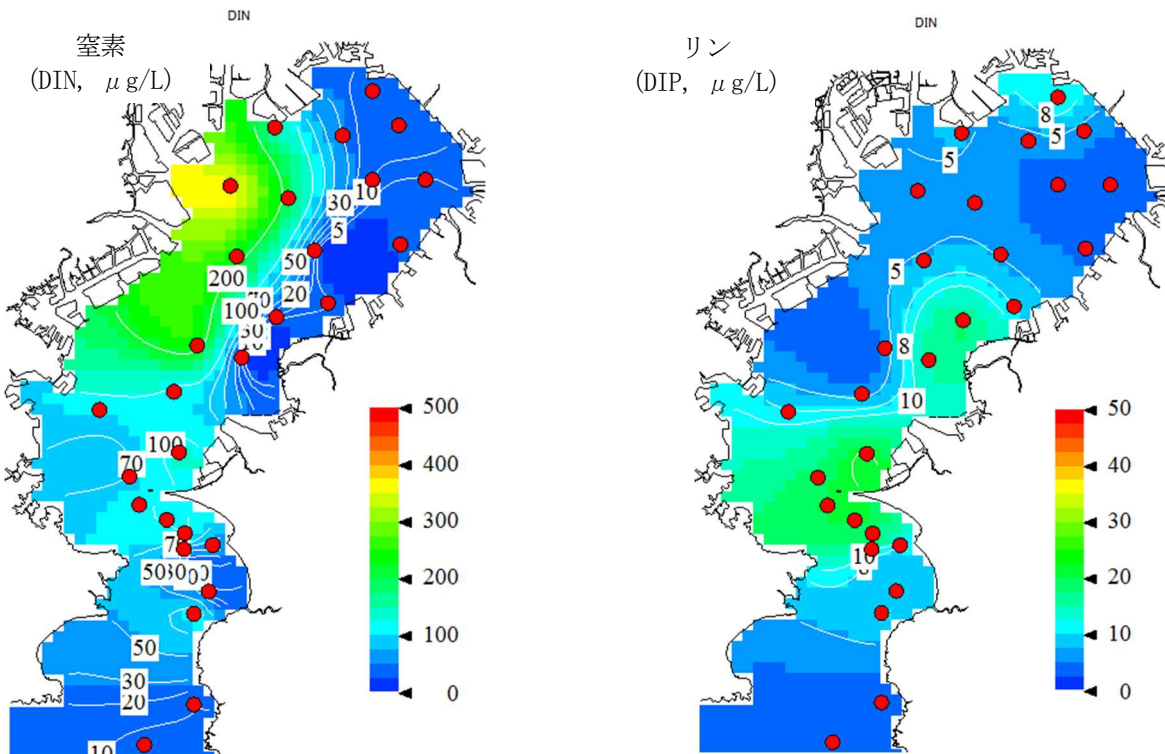


図 3 表層の栄養塩濃度の分布(令和 3 年 9 月 21 日，22 日)

(参考)

高色調のノリの生産に必要なレベル

窒素 110 $\mu\text{g/L}$ リン 8 $\mu\text{g/L}$

ノリの色調の保持や健全な生育に必要なレベル

窒素 90 $\mu\text{g/L}$ リン 5 $\mu\text{g/L}$

川養殖場水温予報のお知らせ

今年も，各川養殖場(三番瀬，盤洲北部，盤洲南部，富津岬北，富津岬南)について，5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか，下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯：http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html